

日本真空学会 東海支部 合併に関する説明会

日時 : 平成 29 年 3 月 11 日 (土) 12:50~13:40

場所 : 中部大学名古屋キャンパス 610 室

議事 :

- ・ 齊藤会長および財満副会長より日本表面科学会との合併に関する、説明および進捗状況についての報告がなされた。
- ・ 2 月 16 日の第 4 回理事会において日本表面科学会と合併して発展的に新たな学会「日本表面真空学会」(英文名称 The Japan Society of Vacuum and Surface Science (JVSS)) を創設する方針とし、そのための合併契約書ならびに定款、諸規定の作成に着手合併契約書作成着手についての承認がなされたことを報告した。
- ・ 説明、報告に対して下記議論が行われた。
 - 支部運営について、表面と真空で各支部運営について異なるが、真空学会の研究例会等は新学会の関東支部の運営になるのか?
 - => 研究例会については当初は新委員会の研究例会企画委員会による運営となる。真空分野が関東支部でどのような事業を行うかについては、今後、核となる会員と相談しながら考えていきたい。
 - 支部の運営事務の補助の予算立ては新学会以降も継続してもらえるのか?
 - => 基本的には現在の各支部の事業を継続するのに必要な予算は合併後も配分される。
 - 表面科学会と真空学会では公益社団法人と一般社団法人との法人格の差があるが、なぜ真空学会は一般社団法人を選択したのか?
 - => 任意団体から平成 23 年に法人格に移行するに当たり、まずは比較的移行しやすい一般社団法人になることを選択した。

以上